

# 第1号議案 令和5年度事業報告及び決算報告承認の件

## 令和5年度 事業報告及び決算報告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

### I. 事業報告に関する総括的概況

- 令和5年度は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行したことにより、感染症に留意しつつも、公益目的の事業を中心に活動を推進し、「地域に貢献する魅力ある法人会」としての組織をアピールした。
- 具体的には次の5項目を方針に掲げ、事業活動を推進した。
  - ① 税知識の普及と納税意識の高揚のための取り組みをより一層強化する。
  - ② 適正・公平な税制実現のための的確な提言を行う。
  - ③ 地域企業と地域社会の健全な発展に貢献するための取り組みをより一層強化する。
  - ④ 小倉税務署と協業し、申告納税制度の維持発展と円滑な税務行政に寄与するため、電子申告(e-Tax)の普及を推進する。
  - ⑤ 福岡県法人会連合会及び北九州地区の他法人会、その他諸団体等との連携をより一層強化し、企業法人を中心に小倉法人会に入会される会員増強を図る。
- 各事業活動は、福岡県及び税務当局、税理士会並びに公益財団法人全国法人会総連合・一般社団法人福岡県法人会連合会等の関係機関の指導・支援を得て、また小倉間税会・小倉優良申告法人会と連携し推進した。  
※小倉法人会は、小倉優良申告法人会と事務委託契約(年間18万円)を締結し、小倉優良申告法人会の行事・講演会・決算等々の事務を支援している。
- 前年度(令和4年度)との主な相違点
  - (1) 交流会・講演会等について  
新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが、令和5年5月8日から季節性インフルエンザなどと同じ「5類」に移行したことにより、感染症に留意しつつも実施可能な交流会・講演会等はすべて開催することができた。
  - (2) 租税教育について  
令和5年度は租税教室の対象となった小学校9校のすべてにおいて、対面集合形式の租税教室を実施することができた。  
また、小学校6年生の租税に関する授業が1学期に行われることにあわせて、夏休み前までに「租税教室」を完了することができた最初の年度になった。
  - (3) 税理士法人東京会計グループおよび社会保険労務士法人東京会計グループと業務委託契約について  
令和5年9月1日から、税理士法人東京会計グループおよび社会保険労務士法人東京会計グループと業務委託契約を締結することで、毎月の実務執行の向上を図った。当該業務委託契約により、今まで以上に公益社団法人としての業務効率化・精度向上および適正化が図れるようにした。これにともない、県連経由で契約を結んでいる税理士法人東京会計グループによる「監事補助調査チェックリスト」に従った監査を毎年1回受けていたが、この契約は令和5年度から中止した。

## II. 事項別状況

### 1. 総務関係

#### (1) 情報公開

定款第 33 条、第 35 条及び第 40 条により当会が情報公開すべき情報は、当会のホームページへの掲載、所定資料の事務所内備え置きにより対応している。

(敬称略)

#### (2) 令和 5 年度の表彰に関する事項

秋の叙勲 旭日双光章

県連役職	氏名	法人名
副会長	大迫 益男	株式会社ゼンリンプリンテックス

小倉税務署長賞

小倉法人会役職	氏名	法人名
女性部会理事	鍋島 律子	トータルテック株式会社

小倉税務署長感謝状

小倉法人会役職	氏名	法人名
理事	山田 康一郎	山田港運倉庫株式会社

(公財) 全国法人会総連合 会長表彰

【全法連表彰】

全法連役職	氏名	法人名
理事	大迫 益男	株式会社ゼンリンプリンテックス

【県連表彰】

県連役職	氏名	法人名
理事	川上 正治	株式会社カワカミ

【単位会功労者表彰】

小倉法人会役職	氏名	法人名
広報委員長	坂本 秀樹	株式会社坂本インテックス

(一社) 福岡県法人会連合会 会長表彰

【県連表彰】

県連役職	氏名	法人名
厚生委員	内田 康起	丸栄産業株式会社

【単位会功労者表彰】

小倉法人会役職	氏名	法人名
広報委員	村上 知子	株式会社ジェイリンク
研修委員長	赤坂 英典	株式会社井筒屋

(公社) 小倉法人会 会長表彰

【役員および委員退任に伴う感謝状】

小倉法人会役職	氏名	法人名
副会長	安部 高子	株式会社ケイ・ビー・エス
〃	中邑 和稔	九州北部税理士会小倉支部
常任理事	赤坂 英典	株式会社井筒屋
〃	田中 潤一郎	イーラップス株式会社
理事	吉田 利彦	有限会社中央調剤薬局
〃	榎本 敏巳	榎本ビル商事株式会社
〃	村口 年治	社会福祉法人敬寿会
〃	山田 修司	ボングルメ株式会社
〃	細川 文枝	光進ホールディングス株式会社
監事	白石 伸夫	新電電協力事業協同組合

税制委員	増井 淳	小倉運送株式会社
研修委員	菅野 力	株式会社カンノ製作所
組織委員	田村 こずえ	田村産業株式会社
厚生委員	浅田 康雄	株式会社新九州クラウン
”	原田 昭人	有限会社原田貴金属加工所

## 2. 組織関係

(1) 会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数。

単位：社

	平成30年度 (3月末時点)	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)
小倉法人会 所管法人数 (a)	8,645	8,692	8,892	8,957	9,050	9,136
小倉法人会 会員数 (b)	2,291	2,284	2,245	2,246	2,257	2,225
前年度 増減数	▲15	▲7	▲39	+1	+11	▲32
入会会員数 (内、企業法人数)	69 (+56)	67 (+50)	40 (+35)	71 (+57)	70 (+60)	49 (+42)
企業法人の退会	▲82	▲71	▲74	▲63	▲50	▲72
個人会員の退会	▲2	▲3	▲5	▲7	▲9	▲9
退会会員数	▲84	▲74	▲79	▲70	▲59	▲81
(b)/(a) 加入率 (%)	26.5%	26.3%	25.2%	25.1%	24.9%	24.4%

【補足説明】・令和5年度3月末時点の個人会員（税理士・個人事業主）を含む会員数は2,225社と、▲32社。

・令和4年度3月末時点と比較して、入会49社・退会▲81社。

・加入率：(b)/(a)は、24.4%と微減状況となった。

参考：企業法人会員数の推移 ※個人会員（税理士・個人事業主）を除く会員数。

単位：社

区分 (3月末時点)	平成30年度 (3月末時点)	令和元年度 (3月末時点)	令和2年度 (3月末時点)	令和3年度 (3月末時点)	令和4年度 (3月末時点)	令和5年度 (3月末時点)
小倉法人会 企業法人会員数	2,228	2,207	2,168	2,162	2,172	2,142
前年度 増減数	▲26	▲21	▲39	▲6	+10	▲30
企業法人の入会	+56	+50	+35	+57	+60	+42
企業法人の退会	▲82	▲71	▲74	▲63	▲50	▲72

【補足説明】・企業法人会員数は前年度▲30社の2,142社となった。

・令和4年度3月末時点と比較して、入会+42社・退会▲72社。

### (2) 役員

役員名		定数 (定款上)	令和5年度 (3月末時点)
理事		25名以上 80名以内	57名
内 訳	会長	1名	1名
	副会長	7名以内	6名
	専務理事	1名	1名
	常任理事	20名以内	18名
	理事	51名以内	31名
監事		2名以内	2名

### (3) 支部

支部名	支部長名 (敬称略)	会員数	(前年度)
小倉北支部	小野 卓爾	1,394 社	1,429 社
小倉南支部	橋本 高宏	738 社	747 社
区域外		93 社	81 社
合計		2,225 社	2,257 社

### (4) 青年部会・女性部会

部会名	部会長名 (敬称略)	部会員数	(前年度)
青年部会	細川 忠広	69 名	73 名
女性部会	村上 知子	88 名	88 名

### Ⅲ. 事業報告の付属明細書

#### 1. 事業区分:公益目的事業会計に関する活動

##### 1-(1) 税知識の普及を目的とする事業(公1)

	開催日	内容・対象	講師/出席	参加者	会場
101:【税知識普及】 新設法人説明会	6月15日(木)	2年間に新設された企業法人	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	4名 (内、一般2名)	ホテルラウンパレス小倉
102:【税知識普及】 決算法人説明会	4月13日(木)	4~6月決算法人	則松税理士 及び 小倉税務署担当官	11名 (内、一般1名)	ホテルラウンパレス小倉
	7月7日(金)	7~9月決算法人	則松税理士 及び 小倉税務署担当官	29名 (内、一般0名)	
	9月8日(金)	10~12月決算法人	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	20名 (内、一般5名)	
	12月6日(水)	12~2月決算法人	落合税理士 及び 小倉税務署担当官	16名 (内、一般1名)	
	1月25日(木)	3~4月決算法人	落合税理士 及び 小倉税務署担当官	18名 (内、一般2名)	
	2月16日(金)	3~4月決算法人	加藤税理士 及び 小倉税務署担当官	16名 (内、一般0名)	
	3月28日(木)	次年度方針の検討	小倉税務署・税理士 会・小倉法人会	11名	小倉法人会 事務局会議室
103:【税知識普及】 税制改正説明会	7月25日(火)	管内全法人	落合税理士	11名 (内、一般1名)	ホテルラウンパレス小倉

【補足説明】 上記説明会の案内チラシを受講される皆様が理解しやすいタイトルに変更。

「新設法人説明会」→ 新設された企業法人様向け「税務・会計・財務説明会」

「決算法人説明会」→ 決算を迎える企業法人様向け「決算対策説明会」

「税制改正説明会」→ 「税制改正内容に関する説明会」

	開催日	対象 ※すべて6年生	租税教室講師 青年部会(敬称略)	絵はがき・標語説明 女性部会(敬称略)	参加者
104:【税知識普及】 租税教室	5月9日(火)	葛原小学校	小野・濱田	浜野	3クラス100名
	6月21日(水)	長尾小学校	桑島・長山	長戸	2クラス64名
	6月22日(木)	吉田小学校	橋本・豊川	原	4クラス130名
	6月23日(金)	井堀小学校	佐藤(浩)・長山	田名網	2クラス36名
	6月27日(火)	足原小学校	桑島・曾我部	明	4クラス110名
	6月28日(水)	広徳小学校	長山・小野	黒木	2クラス70名
	6月30日(金)	企救丘小学校	山家・細川	松永	4クラス128名
	7月12日(水)	田原小学校	佐藤(隆)・橋本	村上	3クラス97名
	7月13日(木)	新道寺小学校	細川・藤本	鍋島	1クラス26名
講師勉強会	6月6日(火)	事務局会議室	小野前部会長が講師となり講師勉強会を実施		6名

【補足説明】

令和5年度実績 9校・25クラス 761名 ⇒

9校すべてに対して対面集合形式の授業を行った。

1学期に租税に関する授業が行われることに合わせ、夏休み前までに租税教室を実施できるようにした。

令和4年度実績 9校・26クラス 758名 ⇒

9校すべてに対して対面集合形式の授業を行った。

令和3年度実績 7校・21クラス 575名 ⇒

内、5校がDVDによる模擬授業。

	開催日	内容・対象	講師	参加者	会場
105:【税知識普及】 税務研修会	9月12日(火)	女性部会 第1回税務研修会と 卓話会	小倉税務署 佐藤連絡調整官 及び 原ゆかり氏	25名	JR九州ステーションホテル小倉
	12月8日(金)	女性部会 第2回税務研修会と セミナー	小倉税務署 久保田筆頭副署長 及び新小文字病院 理学療法士 下城聖人氏	31名	観山荘本館

	3月6日(水)	女性部会 第3回税務研修会と 卓話会	小倉税務署 山本徴収統括官 及び 松山晴美	21名	JR九州ステーションホテル小倉
	3月19日(火)	青年部会 第1回税務研修会	小倉税務署 法人課税第一部門 木原統括官	19名	ホテルサンパレス小倉
	1月31日(水)	【県連】大規模法人 税務研修会	調査査察部長に よる講話	小倉法人会管轄 から8社参加	JR九州ステーションホテル小倉

106：【税知識普及】 インターネットセミナー	税に関する700タイトル以上の各種多様なセミナーを、法人会員はインターネットで無料受講できることを記載したチラシを配布してPRした。令和5年度アクセス状況：6,836件（参考：令和3年度アクセス状況：10,424件、令和4年度アクセス状況：8,386件）
----------------------------	---

	発行日	内容	部数
107：【税知識普及】 法人会だより（会報誌他）	4月22日(土)	①「サンデー北九州」2023春号「法人会だより」	22.2万部
	8月9日(水)	②「こくら法人会だより」No.83	2,450部
	10月14日(土)	③「サンデー北九州」2023秋号「法人会だより」	22.2万部
	1月12日(金)	④「こくら法人会だより」No.84	2,400部

	発行日	内容	部数
108：【税知識普及】 全法連「ほうじん」・ 税関連冊子	5月19日(金)	① 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」春号	2,300部
	6月29日(木)	② 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」夏号	2,300部
	11月30日(木)	③ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」秋号	2,300部
	1月12日(金)	④ 全国法人会総連合の季刊誌「ほうじん」新年号	2,300部
		税に関する図書・小冊子の配布 ①毎年「税制改正のあらまし」を配布し、改正内容の周知を図っている。本年度も「令和5年度 税制改正のあらまし」を小倉法人会全会員に配布した。また、各種説明会でも配布した。 ②確定申告時期に合わせ、「会社役員のための確定申告実務ポイント」を小倉法人会全会員に配布した。また、各種説明会でも配布した。 ③新設法人説明会・決算法人説明会・税制改正説明会、各種研修会・セミナー等にて、「税制改正のあらまし」「会社役員のための確定申告実務ポイント」に加えて、税に関する有益な図書・小冊子の見本を設置し、必要な方が選んでいただけるようにして配布した。 (例) わかりやすい会社の決算・申告の実務、会社取引をめぐる税務Q&A、源泉徴収のあらまし、印紙税の手引き 等々	

109：【税知識普及】 広報車による確定申告PR	確定申告期間（令和6年2月16日～3月15日）の前日にあたる2月15日（木）に、小倉税務署・小倉間税会と共同で「確定申告をPRする広報車」出発式を行った。当該広報車は、確定申告に関する期間や申告場所及びe-TAX申告などのアナウンスを流しながら、同年2月15日～3月15日までの間、小倉税務署管内の小倉北区・南区を巡回した。（参加者31名）
-----------------------------	--

110：【税知識普及】 税の標語掲示に伴う 広告塔改修	小倉南区徳力6丁目桜橋横の広告塔を改修（令和6年3月7日完成）し、「税に関する標語コンクール」の金賞・銀賞の受賞作品3点を掲示した。 当該広告塔の除幕式は、現地が交通量の多い道路に面した場所であるため、安全面を考慮し、令和6年3月26日（火）に毎日西部会館9階ホールにて、受賞者・ご家族・小倉税務署・福岡県北九州東区税務所の幹部及び当会関係者が参加して開催した。（参加者27名） 広告塔を映像化し音声を入れたDVDを制作し、室内で行う除幕式を印象的な内容にしている。
-----------------------------------	---

111：【税知識普及】 ラジオCM、新聞広告による法人会PR	「税を考える週間」協賛のラジオCMの実施 ① 北九州地区3法人会（小倉・八幡・門司）共同で、「税を考える週間：11月11日（土）～17日（金）」にあわせて、11月の1ヶ月間、地元ラジオ局FM KITAQにて法人会紹介CMを流し、法人会活動のPRを行った。（20秒CMを200回） ② 同年11月10日（金）には、当会専務理事と広報委員、並びに小倉税務署担当官がラジオ出演し、法人会の具体的な活動内容を説明した。
	新聞広告掲載による確定申告PRの実施 北九州地区5法人会（小倉・八幡・若松・門司・行橋）共同で令和6年2月16日（金）の毎日・読売・朝日新聞の朝刊「北九州・京築」版に、確定申告に関する広告を掲載して、期間内の確定申告を促すなど、注意喚起を行った。（対象世帯数：約26万世帯）

	委員会	開催日	場所	参加者	内容
112：【税知識普及】 広報委員会・税制委員会・研修委員会	広報委員会	【第1回】 7月14日(金)	JR九州 ステーションホテル 小倉	9名	①「サンデー北九州」2023春号発行結果報告 ②小倉南区下曾根・JR下曾根駅北口の広告塔新築後の 除幕式開催結果報告 ③【全法連】法人会リレーニュースへの記事掲載報告 ④「こくら法人会だより」No.83編集方針の協議
		【第2回】 9月15日(金)	JR九州 ステーションホテル 小倉	12名	①会報誌「こくら法人会だより」No.83発行結果 ②【全法連】法人会リレーニュース及び法人会PR施策 ③「サンデー北九州」2023秋号の編集方針 ④「北九州地区3法人会」共同ラジオCM放送
		【第3回】 11月27日(月)	パリオール	10名	①「北九州地区3法人会」共同ラジオCM放送結果 ②「サンデー北九州」2023秋号発行結果報告 ③令和4年度税金クイズ大会結果報告 ④「こくら法人会だより」No.84編集方針の協議 ⑤広報車による確定申告PR活動 ⑥「北九州地区5法人会合同事業」新聞広告掲載による確 定申告PRの実施 ⑦小倉南区徳力桜橋横広告塔改修について
		【第4回】 3月8日(金)	JR九州 ステーションホテル 小倉	10名	①「標語コンクール」の結果報告 ②「絵はがき」の結果報告 ③「作文コンクール」の結果報告 ④「確定申告」新聞広告掲載結果報告 ⑤「確定申告広報車」巡回活動結果報告 ⑥小倉南区徳力6丁目桜橋横広告塔改修について ⑦「広告塔除幕式」開催要領報告 ⑧令和5年度広報事業報告 ⑨令和6年度事業計画 ⑩4月後半発行「サンデー北九州2024春号」編集方針
	税制 委員会	【第1回】 5月19日(金)*	書面確認に よる開催	9名	①令和5年度税制改正の概要説明 ②令和6年度税制改正要望事項の協議
	研修 委員会	【第1回】 7月19日(水)	JR九州 ステーションホテル 小倉	9名	①令和4年度税務研修会等の開催結果及び令和5年度の開催予定 ②令和4年度講演会等の結果及び令和5年度の開催予定

開催日欄:「\*」印を付した日程は、各委員会の全委員から資料内容承認の確認が取れた最終日。

## 1- (2) 納税意識の高揚を目的とする事業(公1)

121：【納税意識 高揚】税金クイ ズ大会	<p>【一般の部】</p> <p>①租税に関する生涯学習・生涯教育の一つとして、広く一般の方々に税知識の普及と納税意識の高揚を図るため、北九州市内在住の方を対象とした「税金クイズ大会」を、「税を考える週間(11月11日～11月17日)」にあわせて開催した。(問題作成は、小倉税務署・福岡県北九州東区税事務所・北九州市財政局税務部と協業)</p> <p>②税金クイズの問題や参加方法は、当会会員への送付、及び当会主催の時局講演会や当会のホームページを利用して開示し、郵送やFAX等により応募いただく方式で、11月の「税を考える週間」に合わせて実施した。</p> <p>③「税金クイズ大会」への応募者は83名(前年度129名)で、厳選な抽選の結果、最優秀賞：10名、優秀賞：25名に賞品を贈呈した。</p> <p>【小学生の部】</p> <p>①小学校6年生を対象とした今年度の「租税教室」において、昨年同様、10問の「税金クイズ」を行った。</p> <p>②参加者512名(前年度614名)で、全問正解者3名と9問正解者31名には賞品を贈呈し、今後の研鑽を促した。</p>
122：【納税意識 高揚】税に関す る絵はがきコン クール	<p>【税に関する絵はがきコンクール】選考会 令和5年12月7日(木)小倉法人会事務局「会議室」10時～ 参加者：村上部会長 長戸・宮野・浜野副部長</p> <p>①税に対する関心を高め、納税者としての自覚を促すことを目的に、北九州市教育委員会の後援をいただき、租税教室を実施した小学6年生の児童を対象に、税に関する絵はがきを募集した結果、7校から338枚の応募(前年度応募359枚)があり、令和5年12月7日(木)女性部会メンバーを中心に優秀作品18点を選定した。</p> <p>②優秀作品18点の表彰を行うとともに、応募された全作品を令和6年3月13日(水)～26日(火)の間、</p>

小倉北区の井筒屋本店に展示し、市民の皆さんの納税意識の高揚につなげた。井筒屋展示後は、優秀作品 18 点を 1 年間小倉税務署内に展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただくようにしている。  
 ③AIM3 階の確定申告会場に 2 月 16 日(金)～3 月 15 日(金)まで優秀作品 18 点を展示した。  
 ④最優秀賞等・各賞は、北九州市教育委員会の鋪田主査指導主事に選考をお願いして決定した。

【令和 5 年度「税に関する絵はがきコンクール」各賞】

最優秀賞	1 点	長尾小学校 <small>はまさき かな</small> 濱崎 柑那さん
小倉税務署長賞	1 点	田原小学校 <small>からさき ちひろ</small> 唐崎 千紘さん
小倉法人会長賞	3 点	
金賞	3 点	
銀賞	10 点	

123：【納税意識高揚】税の作文コンクール

小倉北区・南区における「税に関する作文コンクール」は、中学校は主催：小倉納税貯蓄組合連合会、共催：小倉納税貯蓄組合連合会推進協力会・小倉税務署・小倉法人会、高校生は主催：小倉税務署、共催：小倉納税推進協力会・小倉法人会で実施している。

①令和 5 年度の「税に関する作文コンクール」は、中学生 25 校・2,391 編(令和 4 年度 25 校・2,427 編)、高校生 12 校・1,281 編(令和 4 年度 8 校・1,131 編)の応募であった。

②優秀作品選考の中から、当会は中学生 3 点、高校生 2 点を小倉法人会会長賞として表彰した。

【令和 5 年度「税に関する作文コンクール」小倉法人会 会長賞作品】

区分	学校名	学年	氏名	作品名
中学生	思永中学校	3 年	<small>かじた まみ</small> 梶田 真未さん	暮らしを支える税金
	板櫃中学校	3 年	<small>まつもと まなみ</small> 松本 真実さん	税金を納める優しさ
	福岡教育大学附属小倉中学校	3 年	<small>いけだ ゆきな</small> 池田 有希菜さん	助け助けられ
高校生	東筑紫学園高等学校	1 年	<small>おがた かのん</small> 緒方 花音さん	滑り台は誰のもの？
	小倉西高等学校	2 年	<small>たかもり かんた</small> 高森 貫太さん	消費税がもたらす私たちの暮らしへの影響

124：【納税意識高揚】税の標語コンクール

①税に対する関心を高め納税者としての自覚を促すことを目的に、租税教室を実施した 9 校の小学校 6 年生の児童、及び小倉間税会と協業して行った中学校 4 校(西南女学院中学校・福岡教育大学附属小倉中学校・照曜館中学校・小倉日新館中学校)の生徒を対象に「税に関する標語」を募集した。

②11 校から 2,859 点【前年度応募 3,177 点】の応募があり、令和 5 年 12 月 7 日に女性部会実行委員メンバー 11 名で 14 点を選定し表彰した。

③優秀作品 14 点は、「絵はがきコンクール」の作品とともに、令和 6 年 3 月 13 日(水)～26 日(火)の間、小倉北区の井筒屋小倉店に展示した。さらに井筒屋展示後は、4 月から 1 年間小倉税務署 1 階ロビーに「標語コンクール」の優秀作品 14 点と「絵はがきコンクール」の優秀作品 18 点を展示し、署を訪れる市民の皆さんにご覧いただいた。

④「標語コンクール」の優秀作品 3 点は、小倉南区徳力 6 丁目桜橋横の広告塔に掲示し、市民の皆さんの納税意識の高揚に努めた。

【令和 5 年度「税に関する標語コンクール」金賞・銀賞作品】

区分	学校名	学年	氏名	作品名
金賞	田原小学校	6 年	<small>これなが はると</small> 是永 悠翔さん	もっと知ろう ぼくらを支える 税の事
銀賞	足原小学校	6 年	<small>とどろき みう</small> 轟 心愛さん	税金で 輝く未来の 街づくり
	企救丘小学校	6 年	<small>こしみず のぞみ</small> 小清水 望さん	ビール好き パパは毎日 納税者

125：【納税意識高揚】青年部会活動費(青年の集い全国大会)

第 37 回法人会全国青年の集い(山形大会)へ参加

令和 5 年 11 月 9 日(木)～10 日(金)、全国法人会総連合主催で山形県山形市において開催された。

当部会より細川青年部会長が参加した。

「全国青年の集い」北九州誘致に向けて

北九州地区 5 法人会の現青年部会長が、「全国青年の集い」北九州誘致に関して前青年部会長の意見・アドバイスを拝聴し意見交換する時間を、令 5 年 12 月 27 日(水)に毎日西部会館の会議室で設けた。

当会は細川部会長と小野前部会長が参加。(参加者 8 名)



	北九州地区 5 法人会青年部会合同研修会へ参加 令和 6 年 2 月 27 日 (火) に、若松法人会青年部会が当番会を担当して【北九州地区 5 法人会青年部会合同研修会】を開催し、「合同研修会」「植木道彦氏による講演会」を行った。当会青年部会から細川部会長はじめ青年部会メンバー 5 名が参加し、意見交換等を行う中で青年部会活動の活性化を図った。
126：【納税意識高揚】女性部会活動費（全国女性フォーラム）	第 17 回法人会全国女性フォーラム（愛媛大会）へ参加 令和 5 年 4 月 13 日 (木) に愛媛県松山市で開催され異島部会長をはじめ 5 名が参加した。 記念講演は、俳人の夏井いつき氏により句会ライブが開催された。 女性部会合同役員研修会へ参加 北九州ブロック 5 法人会女性部会合同役員研修会が、令和 6 年 3 月 19 日 (火) に、門司法人会女性部会主管で“三宜楼茶寮”で開催され当部会より 3 名出席した。各法人会で実施している「絵はがきコンクール」やその他の活動状況について意見交換し、女性部会活動の活性化を図った。
	小倉青色申告会との共催「第 28 回女性スクール」へ参加 令和 5 年 11 月 6 日 (月) 小倉税務署 2 階会議室で開催され、当部会より村上部会長をはじめ 6 名が出席した。 第 1 講座 演題 音楽プロムナート「鳥人レナード・バーンスタイン」 講師 文芸評論家 道 知平 氏 第 2 講座 演題 税について（関西 Ver.） 講師 福岡国税局課税第一部長 岸本 明 氏
127：【租税意識高揚】北九州市租税教育推進協議会	北九州市租税教育推進協議会への入金：5 万円（5 月 26 日振込） 北九州市租税教育推進協議会と連携し、小倉北区・南区の小学校 44 校への租税教室を小倉税務署・小倉法人会・税理士会・福岡県北九州東県税事務所・北九州市東部市税事務所と分担して実施している。 北九州市租税教育推進協議会主催の租税教室講師勉強会に 8 月 23 日 (水) 3 名が参加。
128：【納税意識高揚】小倉納税推進協力会	小倉税務署管内の 20 団体で構成する小倉納税推進協力会への入金：30 万円（10 月 25 日支払） 小倉納税推進協力会定例総会が 10 月 3 日 (火) に行われ、「税に関する作文」「税を考える週間の行事」並びに「令和 4 年度決算」「令和 5 年度事業計画」が決議された。
129：【納税意識高揚】小倉納税貯蓄組合連合会	中学生への税に関する作文コンクールのための小倉納税貯蓄組合連合会への入金：10 万円（6 月 28 日振込）

### 1-(3) 税制・税務に関する調査研究並びに提言に関する事業(公 1)

131：【調査研究提言】税制アンケート・税制セミナー参加	当会税制委員と当会役員にアンケート調査を実施し、26 名から回答を得た。その集計結果を当会税制委員会にて審議し、小倉法人会としての税制改正要望を取りまとめ、令和 5 年 5 月 25 日 (木) に福岡県法人会連合会へ提出した。 [主な要望事項] ●インボイス制度・電子帳簿保存法：電子帳簿保存法は、インボイス制度同様に浸透は不十分である。インボイス制度・電子帳簿保存法ともに、中小企業事業者や小規模事業者の実務負担を踏まえた柔軟な対応を要望。 ●事業承継制度に関しては、地域経済活性化や雇用確保に大きく貢献している中小企業の実績を踏まえ、「事業用資産を一般資産と切り離れた本格的な事業承継制度の創設」「相続税・贈与税の納税猶予制度」の充実を要望。 ●役員給与の損金不算入規程に関しては、法人税と会社法の乖離により、法人の判断に委ねられるべき役員給与の支給につき税法基準で拘束されていることから、法人税法第 34 条を改め、損金不算入となる役員給与を限定列挙する規定に改めることを要望。 ●その他として、固定資産税・償却資産税・事業税の抜本的見直し、事業所税の廃止を要望。 福岡県下の 18 単位会の要望事項を、福岡県法人会連合会にて取りまとめ全国法人会総連合に提出した。 国会議員、市長・市議会議長を訪問し、全法連とりまとめの税制改正要請内容を説明した。 令和 5 年 11 月 16 日 (木) に鈴川専務理事が城井崇衆議院議員（早見秘書）、武内和久北九州市長（滝秘書室長）、田仲常郎北九州市議会議長（藤富課長）へ要望書を手渡し、税制改正への協力をお願いした。 税制セミナー（ライブ配信）への聴講参加 令和 6 年 2 月 14 日 (水)、全国法人会総連合主催「令和 6 年税制セミナー」がライブ配信され、富澤税制委員長等が当該ライブ配信を聴講し、最新の税制改正内容等の取得を図り、税制委員会活動のレベルアップに努めた。
132：【調査研究提言】税務署・税理士会・納税 3 団体等との打合せ・意見交換関連	小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会が集まった意見交換会は、コロナ禍において 3 年連続して開催を見合せた。その間、小倉税務署・小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会とは、必要に応じて連絡を取り合い、意思疎通を図れるようになったことから、令和 5 年度以降も引き続きその連携体制を維持することとした。
133：【調査研究提言】全法連主催の全国大会	第 39 回法人会全国大会（群馬大会）開催 税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う第 39 回法人会 全国大会（群馬大会）を 10 月 18 日 (水) に高崎芸術劇場で開催され、来賓および全国から約 1,500 名が参加した。小倉法人会からは大迫会長をはじめ 4 名が参加。「令和 6 年度税制改正に関する提言」「租税教育活動プレゼンテーション最優秀賞単位会の活動報告」等が行われた。

1-(4) 地域企業の健全な発展に貢献することを目的とする事業(公2)

		開催日	内容	講演者/公演者	参加者	会場
141:【地域企業貢献】 支部研修会	支部主催講演会	3月5日(火)	アフリカの地域医療～ロシナンテスの軌跡と構想～	認定NPO法人 ロシナンテス理事長 川原 尚行 氏	77名 (内、一般31名)	リーガロイヤルホテル 小倉
142:【地域企業貢献】各種講演会 (時局・合同・新春講演会・その他)	役員研修会 (小倉優良申告法人会主催)	5月18日(木)	岸田政権はいつまでもつか?～ロシア・ウクライナ戦争の行方	政治評論家 加藤 清隆 氏	64名 (内、一般37名)	ホテルウヅパレス 小倉
		8月29日(火)	素晴らしい国、日本の自立と覚醒を待望する	米カルフォルニア州 弁護士 ケント・ギルバート氏	81名 (内、一般50名)	ホテルウヅパレス 小倉
		12月12日(火)	激動する世界～日本の針路を考える～	ジャーナリスト 長谷川 幸洋 氏	71名 (内、一般21名)	ホテルウヅパレス 小倉
	第11回定時社員総会後の講演会	6月2日(金)	心がフツと軽くなる瞬間の心理学	精神科医 名越 康文 氏	173名 (内、一般64名)	JR九州 ステーションホテル小倉
	青年部会企画による講演会	6月13日(火)	逆境に負けない中小企業のあり方	Minitts 代表取締役 中村 朱美 氏	64名 (内、一般21名)	ホテルウヅパレス 小倉
	女性部会企画による講演会 ～創立35周年記念～	6月20日(火)	ゆとり・ユーモア・帰りは元気!	フリーアナウンサー 宮本 隆治 氏	157名 (内、一般97名)	ホテルウヅパレス 小倉
	福岡県法人会連合会主催の講演会	7月25日(火)	不確実性の時代に向き合う	関西学院大学教授 村尾 信尚 氏	118名 内、当会27名	JR九州 ステーションホテル小倉
	時局講演会	10月16日(月)	寿命はどこまで延ばせるか?～人生いきいきと暮らそう～	生物学者 早稲田大学名誉教授 池田 清彦 氏	86名 (内、一般53名)	JR九州 ステーションホテル小倉
	北九州地区5法人会合同講演会	2月20日(火)	笑い与健康	落語家 林家 三平 氏	178名 内、一般91名	JR九州 ステーションホテル小倉

143:【地域企業貢献】初心者向け複式簿記講座  
北九州商工会議所が主催している「初心者向け複式簿記講座」との共催の形で実施していたが、令和3年度から廃止となった。

	開催日	内容	講師	参加者	会場
144:【地域企業貢献】新入社員向けビジネスマナー講習会・講座 (商工会議所共催)	4月11日(火)・12日(水)・13日(木)・21日(金)	①組織で働くということ ②ビジネスマナーの基本	日本電信電話ユーザ協会 ① 西島 昇子 氏 ② 重松 照代 氏	202名 (内、当会68名)	毎日西部会館 9F ホール

	開催日	内容	講師	参加者	会場	
145:【地域企業貢献】 税務・会計・経営等セミナー	リスクマネジメント・オンラインセミナー(福岡県法人会連合会・福岡県内18法人会・AIG共催)	6月21日(水)	サイバー担当元刑事が教える「サイバーリスク・ネット犯罪の手口」	一般社団法人日本刑事技術協会 理事 サイバー犯罪・薬物銃器犯罪専門家 森 雅人 氏	218名 (内、当会14名)	オンライン セミナー
	利益計画作成ワークショップ	10月25日(水)	自社の利益計画策定を丁寧に指導	九州北部税理士会 小倉支部 税理士 加藤 太一 氏	6名 (内、当会6名)	ホテルウヅパレス 小倉

1-(5) 地域社会に貢献することを目的とする事業(公3)

	開催日	内容
151:【地域社会貢献】 わっしょい百万夏まつり	8月5日(土)～ 8月6日(日)	北九州市民の夏祭り「わっしょい百万夏まつり」へ協賛金10万円支払い (事務局:わっしょい百万夏まつり振興会、7月25日振込)
152:【地域社会貢献】 小倉祇園太鼓	7月14日(金) ～16日(日)	小倉祇園太鼓、今年は本格開催。 「いちごプロジェクトのうちわと八幡・若松・小倉・門司法人会で作成したうちわ」を寄贈し、一般市民へ配布。
153:【地域社会貢献】 まつりみなみ	8月26日(土)	小倉南区志井公園で行われる「まつりみなみ」が4年ぶりに開催された。 (まつりみなみ実行委員会へ3万円、5月23日振込)
154:【地域社会貢献】 寄付・災害復興・地域 社会支援活動	小倉城竹あかり 10月27日(金) ～29日(日) 11月2日(木) ～5日(日)	小倉城竹あかりへの協賛(事務局:小倉城竹あかり実行委員会) 「北九州市民の心に、希望の灯りをともしたい!市民力で、小倉城に3万個の灯笼を」…の趣旨に賛同し3万円を7月27日振込)
	活動中	不用品等支援物資寄贈活動 NPO法人ブリッジ・エージ・ジャパン(BAJ)へ寄贈することで活動中。 ※平成30年度は3回、令和元年度は5回、令和2年度は5回、令和3年度は5回、令和4年度は3回、令和5年度2回寄贈
	活動中	プルトップ回収活動 プルトップは(一社)環公害防止連絡協議会へ寄付し、一定量(800kg)を超えたら車椅子にして寄贈する。 ※上記協議会への申請単位:20kg以上⇒令和3年度:23.2kg、令和4年度:25.1kg、令和5年度:25.8kg 現在の総合計 126kg
	活動中	ペットボトルキャップ回収活動 ペットボトルキャップはNPO法人を通じて「認定NPO法人 世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」へ寄付。(ワクチン1本分=1000個相当) ※令和2年度:66,250個(ワクチン77本分) 令和3年度:92,414個(ワクチン107本分) 令和4年度:111,983個(ワクチン130本分) 令和5年度:110,586個(ワクチン128本分)
	活動中	節電に関する啓発活動 小倉祇園太鼓期間中(7月14日～7月16日)に小倉祇園太鼓保存振興会と協力して「いちごプロジェクトうちわ」を配布し、「無理なく節電」をPR。 6月29日に、当会会員へ「いちごプロジェクト説明チラシ」を定期発送物とともに郵送し、「節電への協力依頼」と「節電メニュー」を告知。
	5月17日(水)に 「安全・安心な防犯環境 づくりに関する協定書」 を再締結	「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」の有効期間が令和4年度末をもって切れることから、令和5年5月17日(水)に「安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書」を小倉北警察署・小倉南警察署と再締結し、令和9年度までの5年間にわたって毎年3台の防犯カメラ機器を無償提供するようにした。 この協定に沿い、令和5年度は小倉北区:2セット、小倉南区:1セット、計3セット(計462,000円)を寄贈した。 ※平成27～29年度の3年間は年間10台(計30台)、平成30年度～令和4年度の5年間は年間3台(15台)を寄贈。令和5年度累計で48台を設置。
	11月9日(木)	県立小倉商業高校・インターアクトクラブ訪問 桑島青年部会副部長、田名網女性部会副部長、鈴木専務が訪問。 半年間で集めたペットボトルキャップ30kg(ポリオワクチン15本分)を受理した。これからも小倉商業高校インターアクトクラブと協力してペットボトルキャップ収集活動を継続して行う。
	3月13日(水)	寄付活動 租税教室開催に関連のある小倉南区の公立小学校の次年度の新1年生(26校1,937名)に対し、女性部会と連携し北九州市教育委員会を通じて「登下校時の防犯に配慮した名札」を寄贈した。 令和6年4月11日(木)に小倉南区内の全26校を代表し、長行小学校で贈呈式を行った。村上女性部会長出席。

## 2. 事業区分:法人会計・収益事業等会計に関する活動

	開催日	場所	参加者	内容
311:【法人会計】定時社員総会	第11回 定時社員総会 6月2日(金)	JR九州 ステーションホテル小倉	総社員数 2,098名 出席社員数 1,229名 内、委任状 1,122名	第1号議案 令和4年度 事業報告及び決算報告承認の件 第2号議案 役員(理事及び監事)選任の件 報告事項 令和5年度 事業計画及び収支予算の件
312:【法人会計】理事会	【第1回】 4月26日(水)	ホテルラウンパレス 小倉	理事32名 監事2名	第1号議案 小倉法人会規程の新設及び一部改定の件 第2号議案 令和4年度 事業報告及び決算報告承認の件 第3号議案 役員(理事及び監事)選任の件 第4号議案 第11回 定時社員総会招集承認の件 第5号議案 役員等賠償責任保険の契約承認の件 第6号議案 令和5年度における役員・委員会・支部メンバー選任の考え方について
	【臨時】 6月2日(金)	JR九州 ステーションホテル小倉	理事40名 監事2名	第1号議案 代表理事1名選定の件 第2号議案 会長、副会長、常任理事、専務理事選定の件
	【第2回】 8月22日(火)	ホテルラウンパレス 小倉	理事41名 監事2名	第1号議案 会員増強および福利厚生制度成約の取り組みの件 第2号議案 徳力6丁目(桜橋横)小倉法人会広告塔改修の件 第3号議案 令和5年度「新規会員交流会」の開催の件 報告事項① 令和5年度4~8月度 代表理事・業務執行理事の職務執行状況 報告事項② 「財政健全化のための健康経営プロジェクト」について 報告事項③ 「平成中村座 小倉城公演」企業協賛メニューの紹介
	【第3回】 3月18日(月)			第1号議案 小倉法人会規程の一部改定の件 第2号議案 特定資産の一部取崩し及び取崩変更の件 第3号議案 令和6年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類の承認の件 第4号議案 令和6年度利益相反取引承認の件 第5号議案 能登半島地震支援対応および小倉魚町火災支援対応の件 第6号議案 小倉法人会役員退任後の相談役・顧問の役職の件 第7号議案 専務理事交代の件 報告事項① 令和5年度 代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告 報告事項② 第12回定時社員総会の開催について
313:【法人会計】新春講演会	1月25日(木)	JR九州 ステーションホテル小倉	53名	小倉法人会・小倉間税会・小倉優良申告法人会の共催で、小倉税務署長小嶋理江氏による新春講演会を行った。 講演テーマ:「一罰百戒の効果を願う」 ※1月実施の新春講演は4年振りの開催。
211・212・213:【収益その他】定時社員総会・理事会・新春講演会後の交流会	コロナ禍において3年連続して、定時社員総会後・理事会後・新春講演会後の各交流会および秋の夕べの開催を見合せた。 令和4年度第3回理事会決議(令和5年3月23日開催)において、全体バランスとコスト及び意義の観点から、今後は定時社員総会後・理事会後・新春講演会後の交流会および秋の夕べは開催しないことにした。 なお、8月の第2回理事会後に開催する納涼交流会(小倉税務署幹部・保険3社幹部も出席)では、全会員に参加を呼び掛け、参加費無料・立食パーティー形式で行った。			
314:【法人会計】支部関係 214:【収益その他】上記後の交流会	6月27日(火)	小倉法人会 事務局会議室	3名	令和5年度の10支部から2支部体制への変更にあたり、小倉北支部長・小倉南支部長と令和5年度以降の活動方針、および副支部長との連携体制を協議した。
	7月27日(水)	百舌のしわざ	7名	令和5年度の2支部体制のスタートにあたり、小倉北支部・小倉南支部の支部長・副支部長6名(1名欠席)と事務局2名が参加し、令和5年度以降の支部体制について話合う場を設けた。その後、交流会を実施した。

315：【法人会計】正副会長会議 215：【収益その他】上記後の交流会	【第1回】 4月10日(月)	小倉法人会 事務局会議室	7名	①令和5年度の組織について(第11回定時社員総会以降の組織) ②税理士講師の謝金改定について ③第11回定時社員総会当日のスケジュールについて ④令和4年度 監事監査について ⑤令和5年度第1回理事会(4月26日開催) 上程議案の事前審議 ※正副会長会議後に正副会長が交流する機会を設けた。
	【第2回】 8月4日(金)		7名	①小倉法人会事務局業務の一部外注化について ②支部活動の中間報告について ③令和5年度第2回理事会(8月22日開催) 上程議案の事前審議 ④「令和5年度第2回理事会」「納涼交流会」の進め方について ⑤全国大会(群馬大会)について ※正副会長会議後に正副会長が交流する機会を設けた。
	【第3回】 2月28日(水)		7名	①令和6年度 全法連功労者表彰及び県連会長功労者表彰の候補者の状況 ②新規会員増強状況について ③税に関する絵はがき・標語の展示について ④桜橋横の広告塔について ⑤小倉北区・南区の防犯カメラの設置について ⑥能登半島地震支援および小倉魚町火災支援について ⑦「電子取引データに関する事務処理規程」について ⑧令和6年度における事業計画の考え方について ⑨小倉法人会役員退任後の顧問・相談役の役職について ⑩税務署長感謝状授与会社等の確認方法について ⑪令和5年度第3回理事会上程議案について ※正副会長会議後に正副会長が交流する機会を設けた。
316：【法人会計】青年部会(理事会・その他) 216：【収益その他】上記後の交流会	【第1回】 正副部会長会議 5月23日(金)	行助ツバハ 小倉	6名	①令和5年度青年部会総会 について ②功労者表彰について ③青年部会総会参加状況について ④租税教室講師勉強会日程調整について
	【第1回】 理事会 6月13日(火)	行助ツバハ 小倉	13名	第1号議案：令和4年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和5年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：任期満了に伴う役員改選の件 報告事項①：財政健全化のための健康プロジェクト健康経営宣言書提出の状況
	総会 6月13日(火)		31名	第1号議案：令和4年度事業報告及び決算報告の件 第2号議案：令和5年度事業計画及び収支予算の件 第3号議案：任期満了に伴う役員改選の件 報告事項①：財政健全化のための健康プロジェクト健康経営宣言書提出の状況 青年部会総会後に交流会を行った。
	交流会 6月13日(火)		26名	
	【第2回】 正副部会長会議 7月20日(木)	小倉法人会 事務局会議室	7名	①青年部会向け「大型総合保険制度」の案内 大同石井課長 ②青年部会会議の進め方 ・正副部会長会議・理事会・定例会
	【第3回】 正副部会長会議 8月22日(火)	行助ツバハ 小倉	5名	①法人会全国青年の集い山形大会(11/9・10)について ②定例会(夜会)9/27(水) 中間報告 ③その他連絡事項
	【第4回】 正副部会長会議 9月20日(水)	小倉法人会 事務局会議室	8名	①法人会全国青年の集い「租税教育活動プレゼンテーション」に向けての体制づくりについて ②「青年部会入会申し込書」のメールアドレス・携帯電話番号記入欄の追加について ③定例会(9/27) 参加人数報告について ④その他連絡事項
	【第5回】 正副部会長会議 10月26日(木)	小倉法人会 事務局会議室	7名	①定例会(夜会)9/27 結果報告 ②理事会の開催について ③その他連絡事項

	【第6回】 正副部長会議 11月21日(火)	小倉法人会 事務局会議室	7名	①定例会(夜会)11/29 状況報告 ②第2回理事会の開催について ③その他連絡事項
	【第7回】 正副部長会議 12月19日(火)	小倉法人会 事務局会議室	7名	①定例会(夜会)11/29 結果報告 ②第2回理事会の開催について ③その他連絡事項
	【第2回】 理事会 12月19日(火)	毎日西部会館 会議室	13名	①法人会全国青年の集い「租税教育活動プレゼンテーション」に向けての体制づくりについて ※沖縄大会 租税教室発表の鑑賞 ②令和5年度の今後のスケジュールについて ③その他連絡事項
	【第8回】 正副部長会議 1月16日(火)	小倉法人会 事務局会議室	5名	①北九州地区5法人会青年部会長会議 12/27 北九州5法人会青年部会長会議 結果報告 ②1/23 定例会の開催について ③その他連絡事項
	【第9回】 正副部長会議 2月20日(火)	小倉法人会 事務局会議室	8名	①3/19 開催予定 理事会、税務研修会、例会の開始時間及び講師について ②6月開催予定の青年部会総会の日程及び講演会について ③租税教室の講師勉強会の税務署との調整について ④4月の正副部長会議等の調整について
	【第3回】 理事会 3月19日(火)	ホテルパリス 小倉	11名	①令和5年度青年部会事業報告及び決算見込みの件 ②令和6年度青年部会事業計画及び収支予算の件 ③青年部会総会について ④その他(年間スケジュール等)
221:【収益その他】 青年の集い全国大会の交流会		11月10日(金)、第37回法人会全国青年の集い「山形大会」へ参加 山形県山形市で開催され、細川部会長が参加し、全国の青年部会メンバーとの交流を通じて、 租税教室等の情報交換を行った。		
217:【法人 会計】女性 部会(理事 会・その他) 217:【収益 その他】上 記後の交流 会	【第1回】 正副部長会議 4月26日(火)	ホテルパリス 小倉	7名	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和5年度事業計画および収支予算(案)の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 ②今後の行事について
	【第1回】 理事会 5月19日(金)	JR九州 ステーションホテル小倉	16名	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和5年度事業計画および収支予算(案)の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 ②今後の行事について
	総会事前打合せ 6月7日(水)	ホテルパリス 小倉	6名	①6/20 総会・講演会・交流会の進行等について打合せ ②交流会の試食
	総会 6月20日(火)	ホテルパリス 小倉	42名	①令和5年度総会提出議案について 第1号議案 令和4年度事業報告および決算報告の件 第2号議案 令和5年度事業計画および収支予算(案)の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 ②退任役員の方への記念品贈呈
	総会後の交流会 ～創立35周年 記念～	ホテルパリス 小倉	62名	前部会長の異島明子氏が全法連女性部会連絡協議会会長に 就任されたことの紹介から始まり、陸上自衛隊小倉駐屯地音楽 部による演奏で創立35周年を祝い賑やかな交流会となった。
	【第2回】 正副部長会議 12月7日(木)	小倉法人会 事務局	5名	①租税教室終了「絵はがき・標語・税金クイズ」応募結果 ②今後の行事について ③その他
	【第2回】 理事会 3月6日(水)	JR九州 ステーションホテル小倉	16名	①令和5年度事業報告について ②女性部会総会日程等について
222:【収益その他】 女性フォーラム全国大会の交 交流会		4月13日(木)、第17回法人会全国女性フォーラム(愛媛大会)へ参加 愛媛県松山市で開催され、異島部会長をはじめ5名が参加し、全国の女性部会メンバーとの交 交流会を通じて、絵はがきコンクール等の情報交換を行った。		
223:【収益その他】 全法連全国大会の交流会		10月18日(水)、税制に関する意見要望を取りまとめた要望書の承認を行う第39回法人会 全国 大会(群馬大会)後に、大道会長をはじめ4名が出席した。		
318:【法人 会計】納涼 交流会	8月22日(火)	ホテルパリス 小倉	82名	7月の異動で新たに着任された小嶋理江小倉税務署長並びに幹 部方々、大同生命・AIG・アフラックの幹部・推進委員・代理 店の方々と小倉法人会会員、総勢82名による立食形式の交流 会を4年振りに開催することができた。

218：【収益その他】上記後の交流会				なお、令和4年度において会員紹介並びに保険加入獲得において際立った成果を収めた保険3社の推進員・代理店の方々9名をご紹介する時間を設けた。
319：【法人会計】会員啓蒙事業(新規会員交流会を含む) 219：【収益その他】上記後の交流会				新規会員交流会 新たに入会された新規会員と交流する場を継続していくことから、この2年間に新たに入会された会員を対象に11月14日(火)に「新規会員交流会」を開催した。新規会員30社、ご来賓・関係者含めて67名が参加された。 ビジネスノートの配布 ビジネスノート(法人会の概要・税に関する実用ガイド・カレンダーが付いたB5サイズのノート)を、要望があった正会員・賛助会員144社に対して配布した。 小倉法人会活動の認知度の向上 全国法人会総連合ホームページの「法人会リレーニュース」への当会活動記事の投稿や北九州市の広報室を通じての各種事業の開催案内など、あらゆる機会をとらえて、小倉法人会の認知度向上に努めた。
320：【収益その他】組織厚生委員会関係 220：【法人会計】上記後の交流会	7月12日(水)	小倉法人会 事務局会議室	7名	組織委員会・厚生委員会を統合し「組織厚生委員会」としてスタートするにあたって、大迫会長・大久保組織厚生担当副会長・委員長・副委員長出席の元、活動実績の現状把握とともに令和5年度の活動方針を議論し決議した。 会議後、協力を仰ぐことが多い青年部会・女性部会関係者も合流し、交流会を行った。 経営者大型保障制度の普及推進(主幹：大同生命) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、経営者や従業員の病気や事故による死亡、高度障害、入院等について保障する経営者大型保障制度の普及推進を図った。 ビジネスガードの普及推進(主幹：AIG) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、労災、個人情報漏洩、地震等企業のさまざまなリスクをサポートするビジネスガードの普及推進を図った。 がん保険制度の普及推進(主幹：アフラック) 会員である企業法人の福利厚生制度の充実と経営の安定、安心を目的として、がん保険の普及推進を図った。 貸倒保証制度の普及推進(主幹：三井住友海上火災保険) 会員である企業法人の経営の安定化のため、契約時に選定した取引先に債務不履行が生じた場合に、予め約定した保険条件にしたがって保険金が支払われる貸倒保証制度の普及推進を図った。
324：【法人会計】総務委員会関係	【第1回】 4月19日(水)	JR九州サービスホール 小倉	7名	①令和5年度の組織について ②税理士講師の謝金改訂について ③令和4年度監事監査について ④令和5年度第1回理事会上程議案の事前審議 ⑤その他
	【第2回】 8月1日(火)		10名	①小倉法人会事務局業務の一部外注化について ②支部活動の中間報告について ③令和5年度第2回理事会の議題審議 ④「令和5年度第2回理事会」「納涼交流会」の進め方 ⑤その他
	【第3回】 3月15日(金)*	書面開催	10名	①小倉法人会規程の一部改定の件 ②特定資産の一部取崩し及び取崩変更の件 ③令和6年度事業計画・収支予算・資金調達及び設備投資見込みを記載した書類承認の件 ④令和6年度利益相反取引承認の件 ⑤能登半島地震および小倉魚町火災支援対応の件 ⑥小倉法人会退任後の相談役・顧問役職の件 ⑦専務理事交代の件 ⑧令和5年度代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告 ⑨第12回定時社員総会の開催について

書面開催日：「\*」印を付した書面開催日は、全委員から資料内容の確認が取れた最終日を記載。

慶弔関係	①慶弔規程：「火事・風水害・地震等により被害を被ったときの見舞金は、状況によって会長が決定」により、令和6年1月3日に発生した鳥町食堂街を中心とした小倉魚町火災で被害に遭われた小倉法人会会員(有)耕治本社・バリエントソフト(株)・(有)グロウアップの3社に見舞金3万円を訪問の上、お渡しした。 ②職員慶弔規定により職員の実母死去のため1万円お渡しした。 ③職員慶弔規定により職員入院のため1万円のお見舞金をお渡しした。 ④役員等慶弔規定により大迫会長へ旭日双光章受賞お祝い2万円をお渡しした。
------	---

※慶弔規程に沿って適正に処理。

### 3. 監査関係

	開催日	場所	内容等
兼田税理士による会計監査	毎月1回 定例実施	小倉法人会 事務局会議室	通帳残高（利息・預り金・その他）、源泉徴収処理、都度発生した費用処理の確認等について、毎月監査を受ける。
山本監事・原賀監事による監査	令和6年 4月10日(水)	小倉法人会 事務局会議室	令和5年度事業報告及び決算書類の監査を受ける。 その監査結果は第12回定時社員総会（5月29日）で報告する。

※令和5年9月1日から、税理士法人東京会計グループおよび社会保険労務士法人東京会計グループと業務委託契約を締結することで、毎月の実務執行の向上を図った。当該業務委託契約により、今まで以上に公益社団法人としての業務効率化・精度向上および適正化が図れるようにした。これにともない、県連経由で契約を結んでいる税理士法人東京会計グループによる「監事補助調査チェックリスト」に従った監査を毎年1回受けていたが、この契約は令和5年度から中止した。

### 4. 全国法人会総連合ホームページ「法人会リレーニュース」への記事掲載

NO.	表題と内容	掲載日
01	合馬小学校入学式で「防犯に配慮した名札」の贈呈式を実施 (内容) 4月12日、「登下校時の防犯に配慮した名札」を北九州市教育委員会経由で寄贈。	4月25日
02	安全・安心な防犯環境づくりに関する協定書に調印 (内容) 5月17日、小倉北・南警察署と5か年事業として毎年3台の防犯カメラ寄贈に調印。	5月23日
03	令和5年度「定時社員総会」後に精神科医の名越康文氏の講演会を開催 (内容) 6月2日開催：「心がフッと軽くなる瞬間の心理学」を演題に開催。	6月9日
04	令和5年度「青年部会講演会・女性部会創立35周年記念講演会」を開催 (内容) 青年部会は中村朱美氏による「逆境に負けない中小企業の在り方」の講演会を、女性部会は創立35周年記念講演として宮本隆治氏による「ゆとり・ユーモア・帰りは元気」を演題に開催。	6月21日
05	令和5年度「税制改正内容に関する説明会」を開催 -地域企業の健全な発展に貢献するために！- (内容) 7月25日開催：税制改正内容を時系列に説明・インボイス制度・電子帳簿等保存制度について分かりやすく説明。	8月1日
06	令和5年度「納涼交流会」を開催 (内容) 8月22日開催に4年振りとなる「納涼交流会」を開催した。	8月28日
07	「役員研修会」を倉優会と共同開催 (内容) 8月29日開催：ケント・ギルバート氏を講師に招き、「素晴らしい国、日本の自立と覚醒を待望する」をテーマに講演。	8月30日
08	「小倉祇園太鼓」「わっしょい百万夏まつり」「まつりみなみ」に協賛 (内容) 北九州市制60周年を祝う晴れやかな雰囲気の中で、4年振りの本格開催となった「小倉祇園太鼓」「わっしょい百万夏まつり」「まつりみなみ」に協賛参加した。	10月16日
09	令和5年度「時局講演会」を開催 (内容) 10月16日に、早稲田大学名誉教授・山梨大学名誉教授である池田清彦先生による『寿命はどこまで延ばせるか？～人生いきいきと暮らそう～』というテーマで時局講演会を開催した。	10月17日
10	女性部会を中心にペットボトルキャップ・プルタブ・古着の回収活動で地域社会貢献事業を推進 (内容) 10月20日：女性部会は地域貢献事業の推進としてペットボトルキャップ・プルタブ・古着を回収して各機関に送り国際協力等の貢献活動に取り組んでいることを掲載。	10月20日
11	小倉商業高校インターアクトクラブ「ペットボトルキャップ」受け渡し式に参加 (内容) 福岡県立小倉商業高等学校インターアクトクラブが、ポリオ撲滅に協力したいとのことからペットボトルキャップを集める活動を新たに開始されたとのことで、ペットボトルキャップ約30kg（ポリオワクチン15本分）の受け渡し先として小倉法人会を指名いただいた。11月9日に「ペットボトルキャップ」受け渡し式に参加した。	11月13日
12	「税を考える週間」に連携して地元FM局ヘラジオ出演 (内容) 11月10日：法人課税部門 連絡調整官 佐藤寛子さんもラジオ出演し「税を考える週間」をPR。	11月13日
13	新規会員との交流会を実施 (内容) 11月14日：昨年度に引き続いて、「新規会員交流会」を開催。	11月15日
14	女性部会第2回税務研修会とセミナー開催 (内容) 12月8日セミナーと税務研修会と交流会を開催。	12月12日
15	小倉税務署長 新春講演会を開催 (内容) 1月25日：小倉税務署小嶋理江署長氏から「一罰百戒の効果を願う」という演題でのご講演をいただいた。	1月29日
16	小倉魚町火災クラウドファンディングによる支援協賛 (内容) 火災復興に向けた寄付金募集のクラウドファンディング事業「小倉魚町火災 復旧プロジェクト・クラウドファンディング」に、小倉法人会として10万円を支援協賛	2月16日
17	広報車と新聞広告で市民の皆さんに確定申告をPR (内容) 2月15日に、今年で26年目になる確定申告「広報車」出発式を行った。また、北九州地区5法人会（若松・八幡・小倉・門司・行橋）の合同事業として、2月16日の毎日・読売・朝日の各朝刊（北九州・京築版）へ「確定申告」の啓発広告を掲載した。	2月16日



18	青年部会・女性部会による租税教育活動を実施 (内容) 税に関する絵はがき・標語コンクール・税金クイズの結果を開示。	2月19日
19	第12回北九州地区5法人会合同講演会を開催 (内容) 2月20日(火)に、北九州地区5法人会(八幡・若松・小倉・門司・行橋)合同講演会を開催した。今回は落語家の林家三平さんをお招きし「笑い与健康」というテーマでの講演、そして落語を楽しんだ。(178名の参加者のうち、91名が一般市民の方々)	2月26日
20	小倉法人会 小倉北支部・小倉南支部合同研修会を開催 (内容) 3月5日(火)に「小倉北支部・小倉南支部合同研修会」を二部構成で開催。第一部は小倉税務署副署長 渡邊哲也 様から「戦後日本と税制」について、第二部は認定NPO法人ロシナンテス 理事長 川原尚行 様から「アフリカの地域医療～ロシナンテスの軌跡と構想～」についてご講演をいただいた。当日集まった37,230円の募金は、小野小倉北支部長から川原尚行様へお渡しすることができた。	3月7日
21	北九州市小倉南区徳力6丁目桜橋横の広告塔に「税に関する標語コンクール」優秀作品金1点・銀2点を掲示 (内容) 3月26日:「税に関する標語コンクール表彰式及び除幕式」を実施。	3月27日